

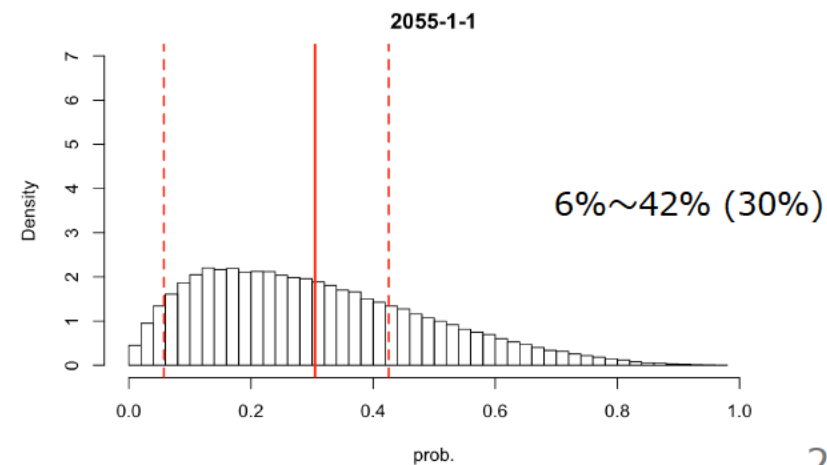
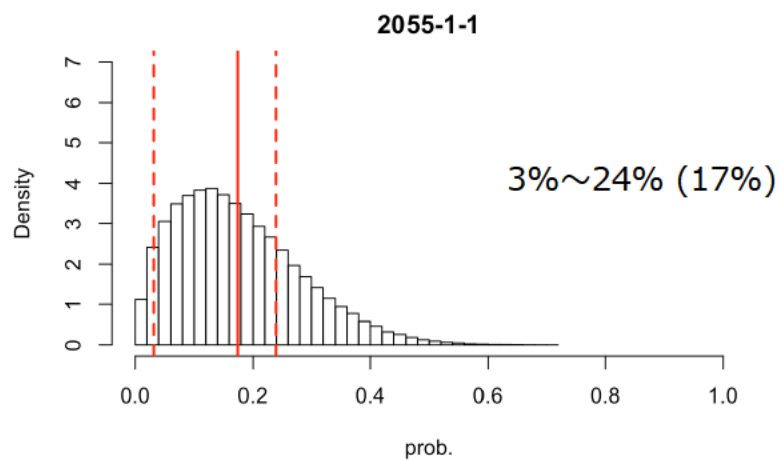
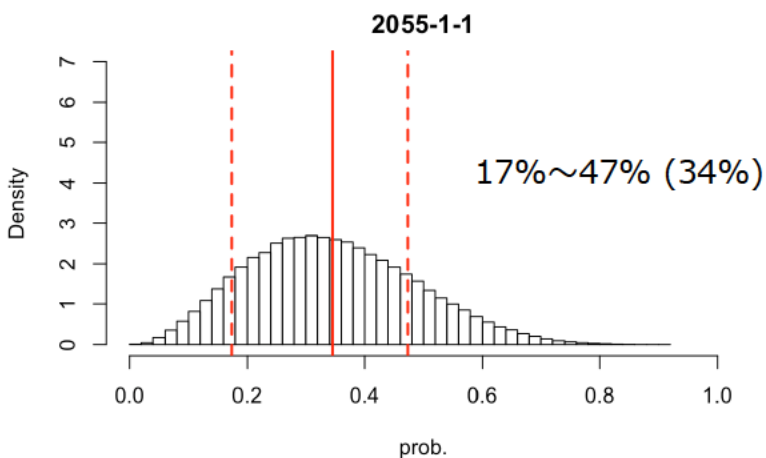
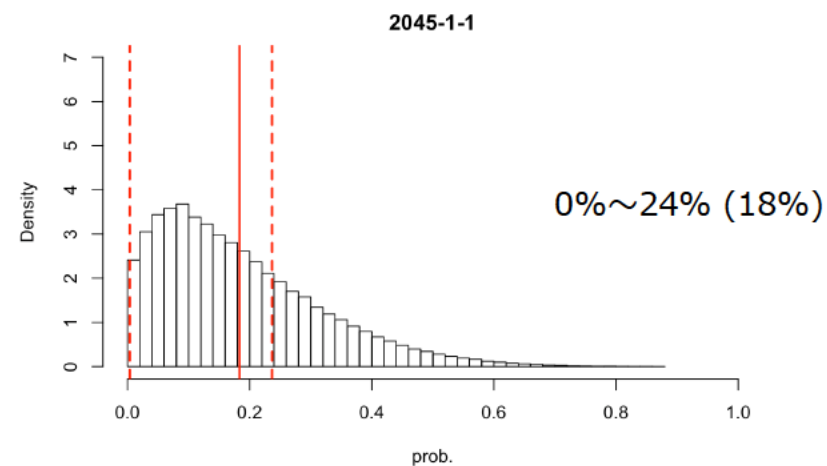
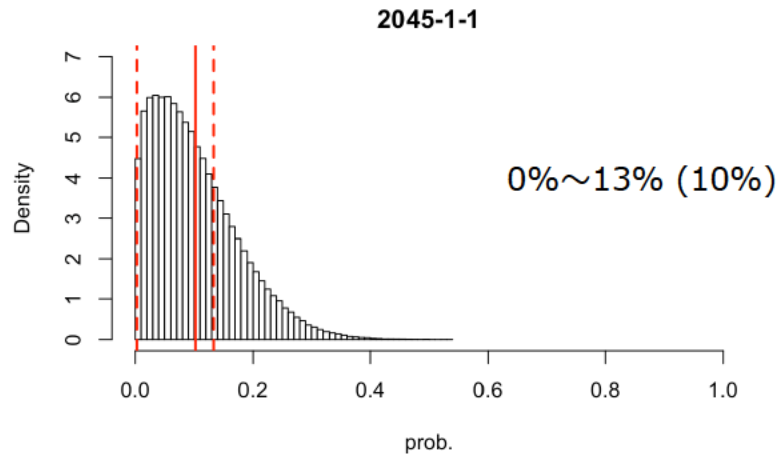
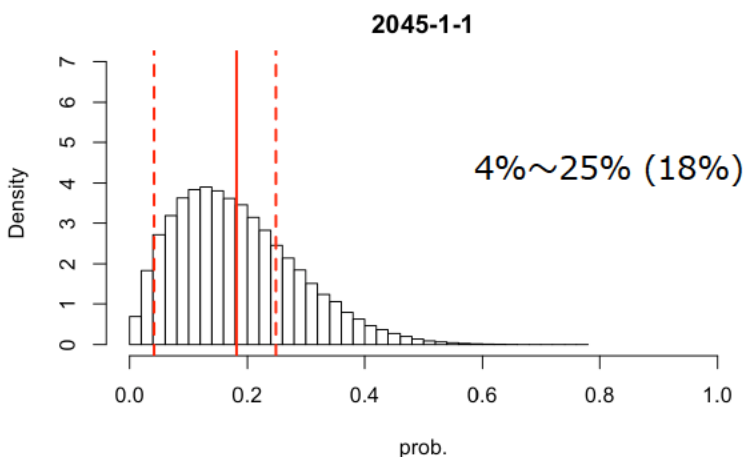
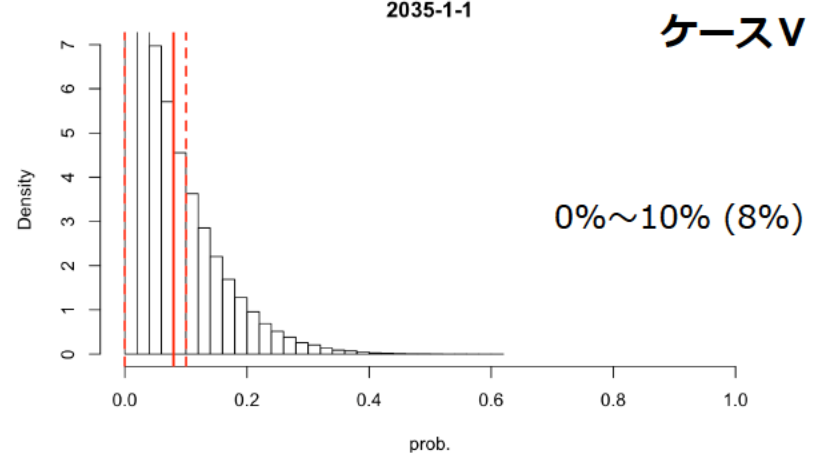
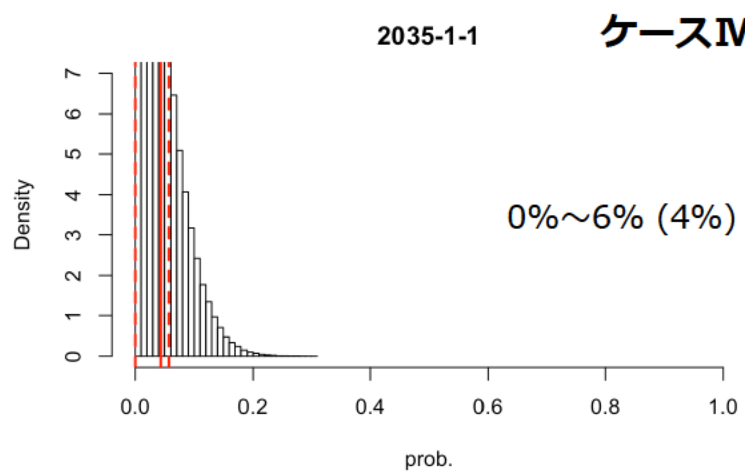
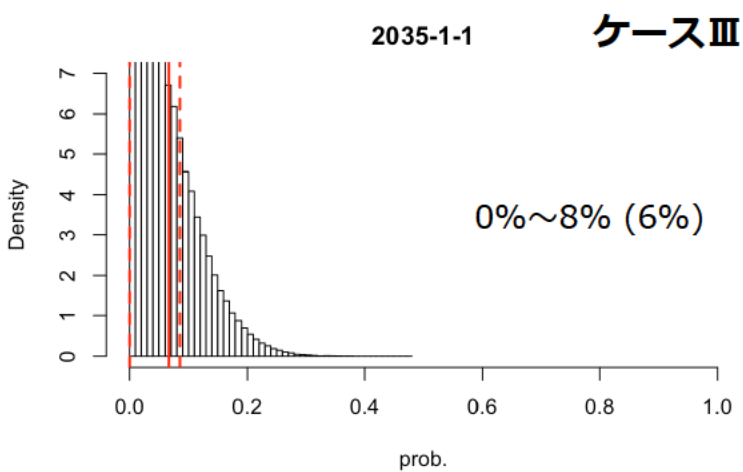
ベイズ BPT 試算結果（ケースⅢおよびⅣ）

ケース表（参考） 南海トラフの地震活動の長期評価（第二版）より抜粋

年	地震名	I	II	III	IV	V
684.9	白鳳（天武）地震	○	○			
887.7	仁和地震	○	○			
1098.1	康和・永長地震	○	○			
1361.6	正平（康安）地震	○	○	○	○	
1498.7	明応地震	○	○	○	○	
1605.1	慶長地震	○		○		
1707.8	宝永地震	○	○	○	○	○
1855.0	安政地震	○	○	○	○	○
1946.0	昭和地震	○	○	○	○	○

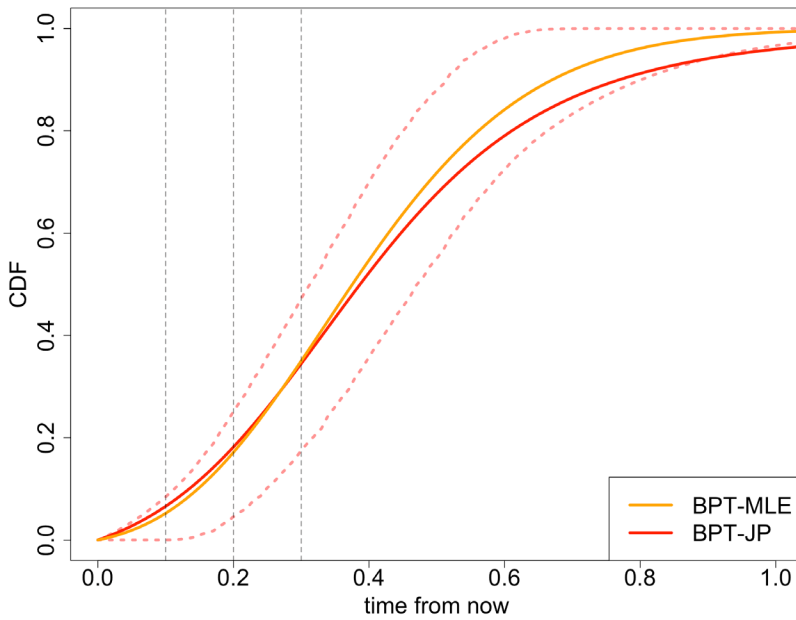
表 4-3 南海トラフで次に発生する地震の発生確率（時間予測モデルを用いない場合）

ケース	平均活動 間隔	今後 30 年間に地震が発生する確率			
		α ：最尤法 （ ）内は α の値	$\alpha=0.24$	Poisson 過程	昭和地震 直前の値
I	157.6	10%程度（0.40）	3%	20%程度	30%程度
II	180.1	6%（0.37）	0.6%	20%程度	10%程度
III	116.9	20%程度（0.20）	20%程度	20%程度	60%程度
IV	146.1	10%程度（0.35）	5%	20%程度	30%程度
V	119.1	30%程度（0.34）	20%程度	20%程度	40%程度

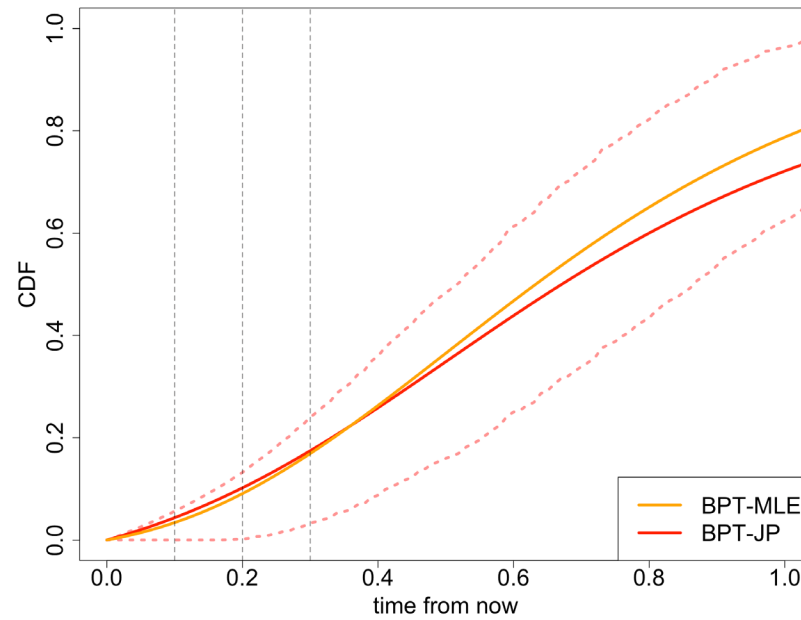


経年確率（平均 & 70%信用区間）

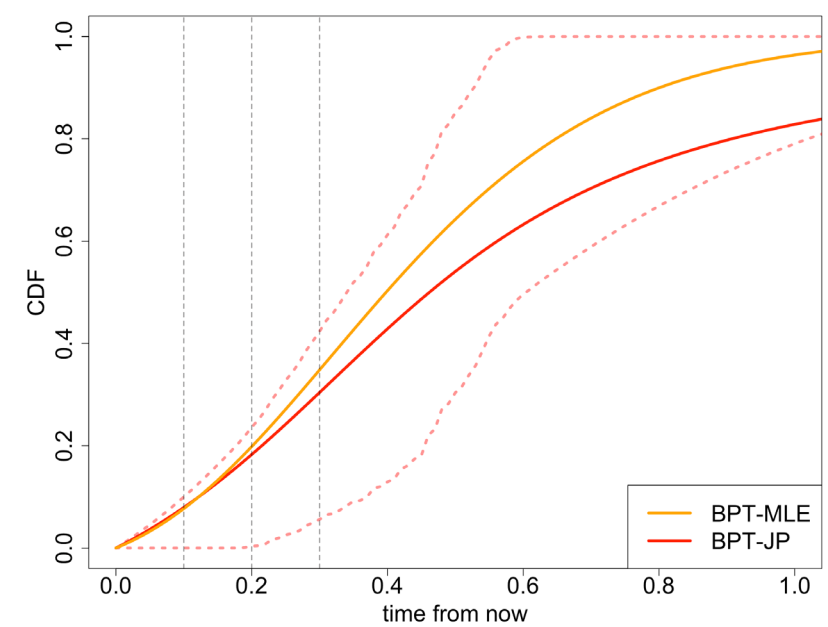
ケースⅢ



ケースⅣ

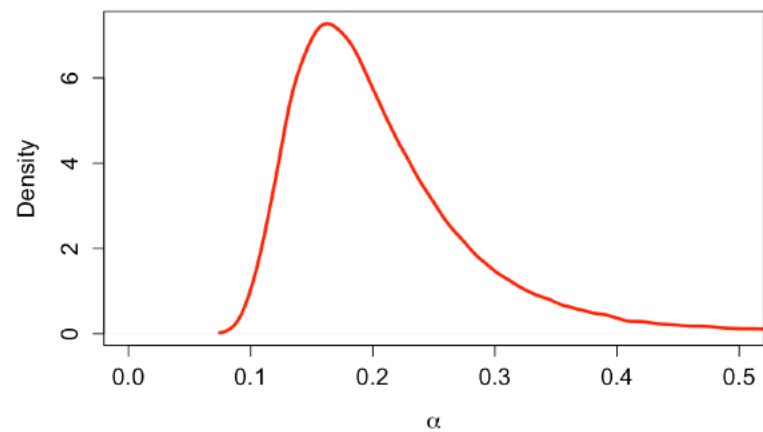
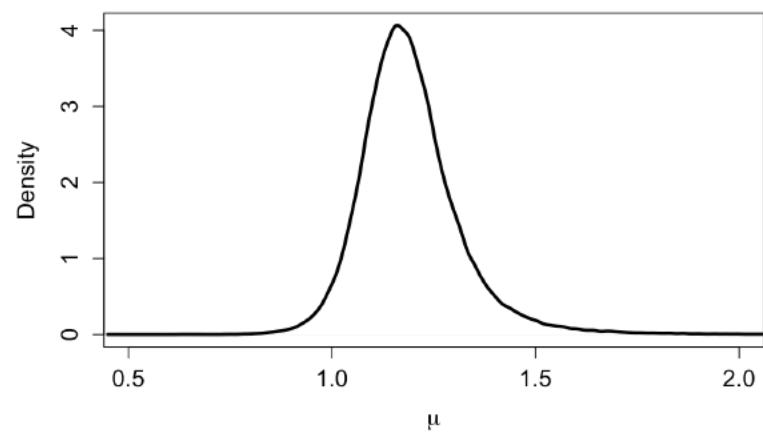


ケースⅤ

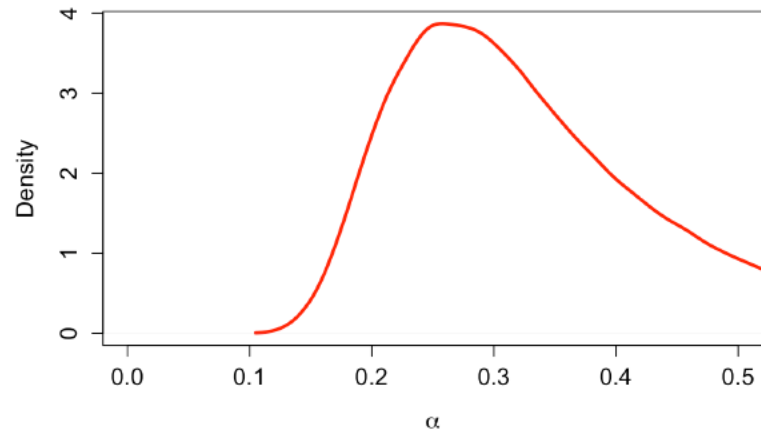
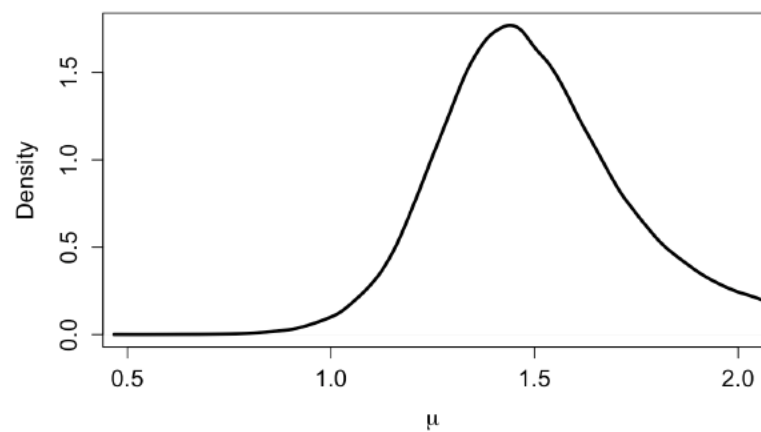


μ, α の事後分布

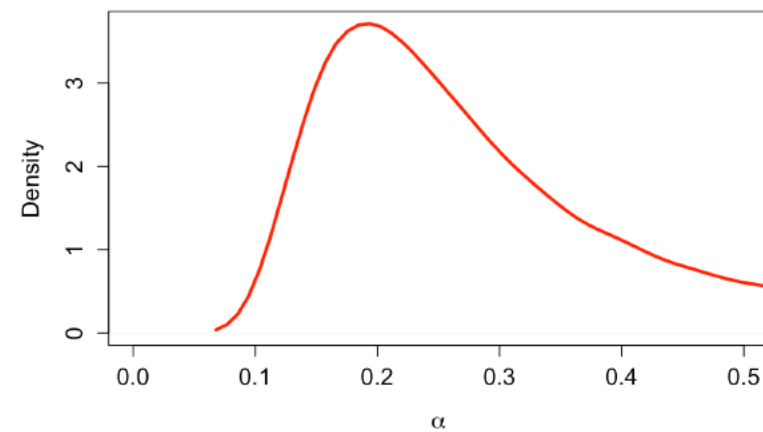
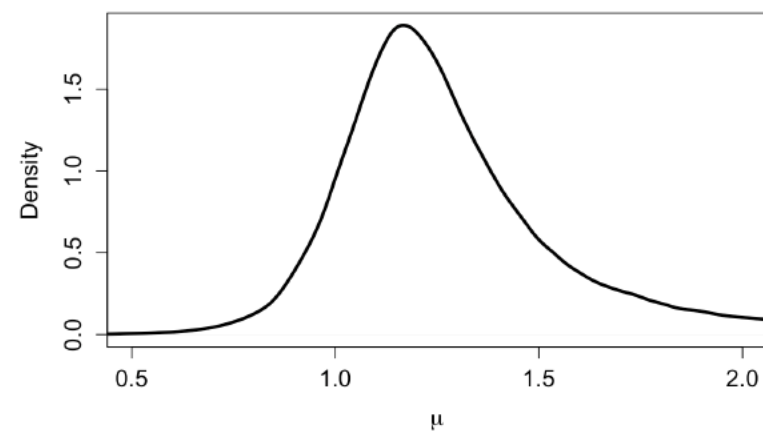
ケースⅢ



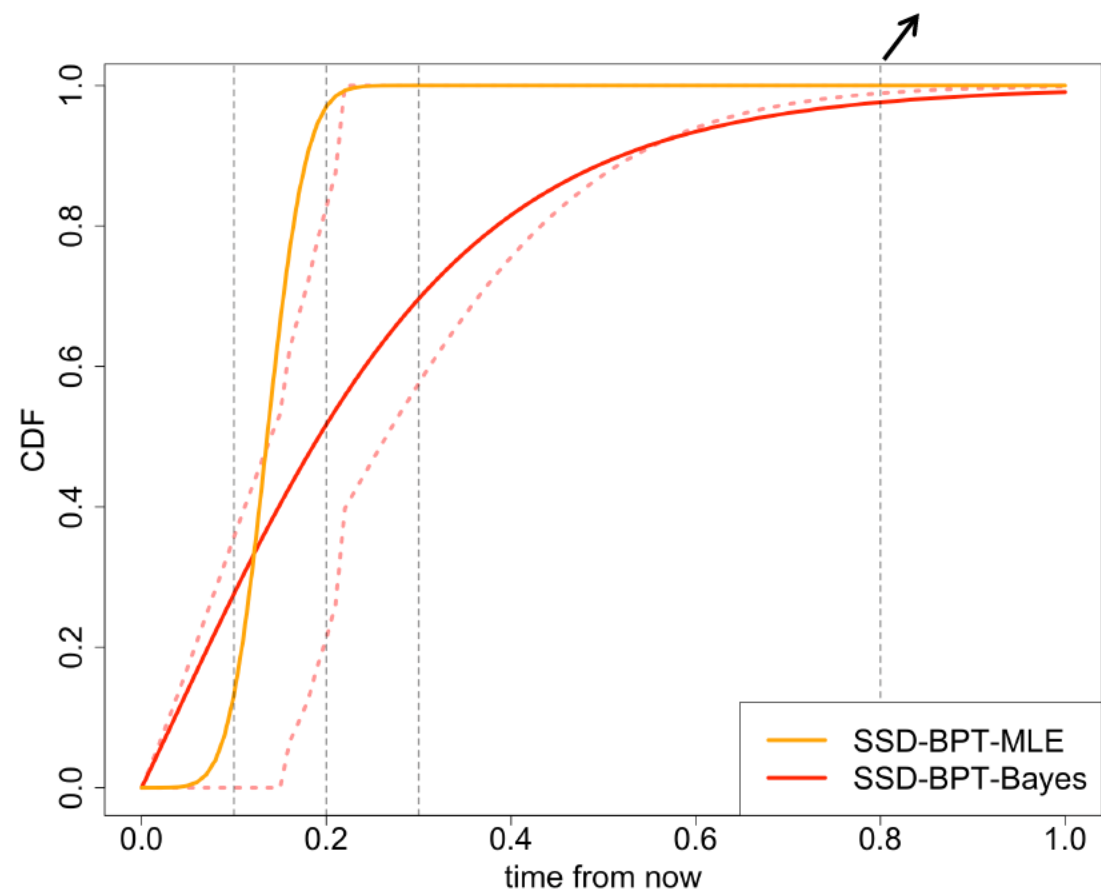
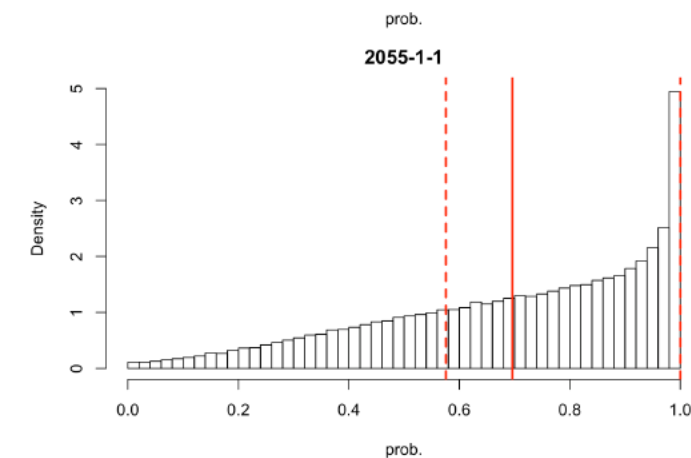
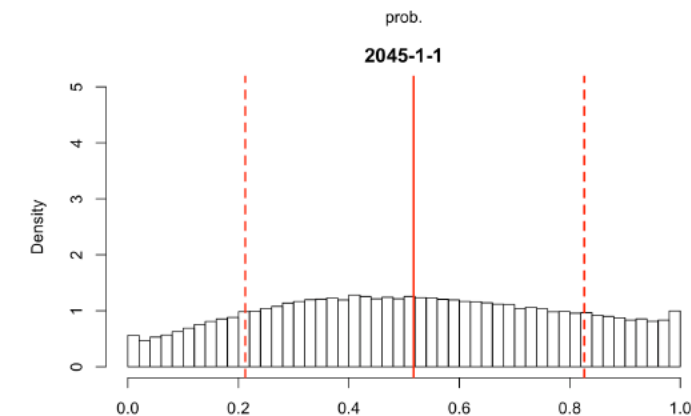
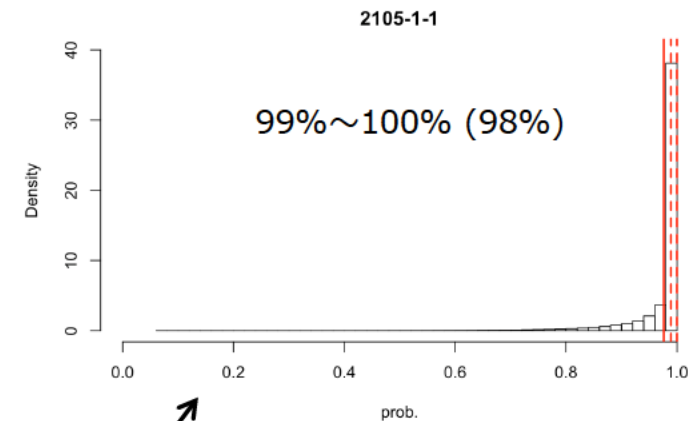
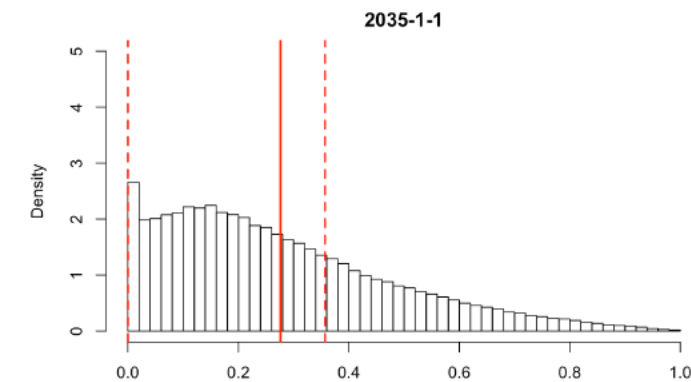
ケースⅣ



ケースⅤ



おまけ① (SSD-BPTモデル70%信用区間)



おまけ② (30年確率の比較)

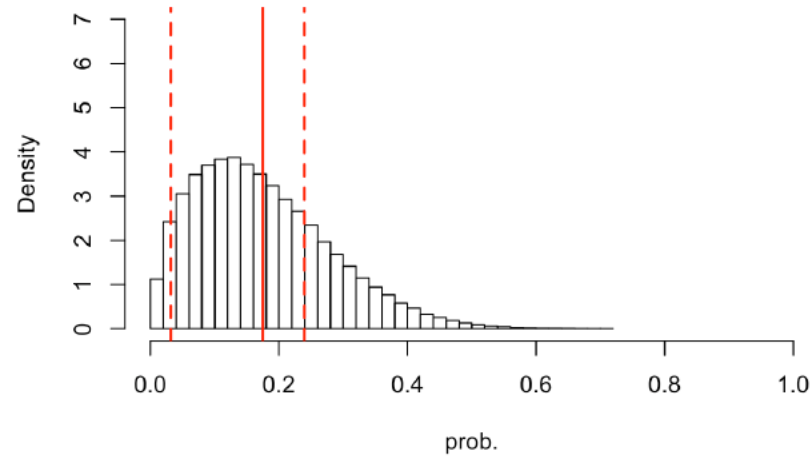
BPT (ケースⅣ)

地震本部表記→

3%~20%

3%~24% (17%)

2055-1-1

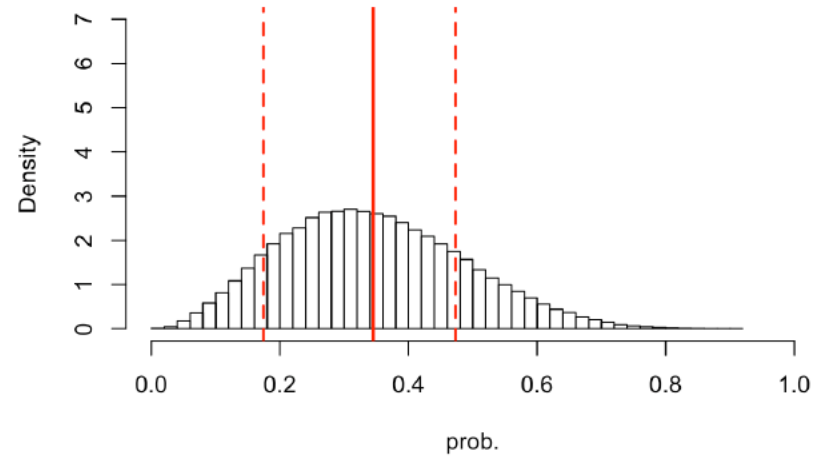


BPT (ケースⅢ)

20%~50%

17%~47% (34%)

2055-1-1



SSD-BPT

60%~90%程度以上

58%~100% (70%)

2055-1-1

